

令和4年度 事業計画

新型コロナウイルス感染症の災禍は、未だ収まる兆しが見られません。障害福祉サービス事業所・施設の支援現場では発災から2年以上にわたる緊張と厳しさの続くなか、利用者の命と人生と生活の充実や向上のための途切れぬ支援の提供が求められています。支援現場ではどのような変化や課題があり、それらにどのように対応し、何をすべきなのか。県内の各事業所・各施設間での情報交換、情報共有の重要性は増すばかりです。

本協議会は県レベルの障害者支援組織として、各種会議・部会・委員会・研修会、そして対外活動等を通じ、組織の力を発揮することが期待されています。私たちは、引き続きこの困難に立ち向かい、組織の充実を目指し、障害者の存在それ自体を我が事とする価値観を持って、今年度も以下の諸事業に真摯に取り組めます。

1 総会、理事会等会議

- (1) 総会 年2回
令和4年6月、令和5年3月
- (2) 理事会 年2回
令和4年5月、令和5年2月
- (3) 監事監査 年1回
令和4年5月
- (4) 会長・副会長会議 随時

2 委員会

- (1) 組織運営委員会 適宜
規程の整備ほか、会の組織運営、組織強化に関する案件等を協議する。
- (2) 研修委員会 年3回
研修の企画及び運営に関すること等を協議する。
- (3) 広報委員会 年3回
広報に関する企画及び情報発信に関すること等を協議する。

3 部会

各部会において、事業所の課題、要望及び部会が実施する研修などについて協議する。

- (1) 介護部会
- (2) 就労部会
- (3) 自立訓練部会
- (4) 居住部会
- (5) 相談部会
- (6) 児童部会

※なお、適宜、部会ごとに部会運営について協議、意見交換の場をもつ。

4 研修事業

研修委員会の「令和4年度研修事業計画」に基づき、各部会での課題を考慮したテーマ別研修を実施する。必要に応じ、職位別研修も検討する。

- (1) 第1回研修会
開催時期 4～6月頃
内 容 感染症対策訓練の実施方法について
- (2) 第2回研修会
開催時期 6～8月頃
内 容 職員のコミュニケーションスキルアップ研修
- (3) 第3回研修会
開催時期 8～10月頃
内 容 就労事業における報酬加算取得事業所の実践報告
- (4) 第4回研修会
開催時期 10、11月頃
内 容 システムズアプローチによる児童期からの家族療法
- (5) 第5回研修会
開催時期 3月頃
内 容 虐待防止について

5 要望活動に関する事業

- (1) 自由民主党山口県連要望
- (2) 山口県総合社会福祉大会種別部会報告
- (3) 公明党山口県本部「企業・団体等との政策懇談会」
- (4) 山口県知事要望
- (5) 山口県経営協「国会議員との懇談会」

6 情報提供、広報に関する事業

- (1) 「障サ協通信」発行 年4回
- (2) ホームページによる情報発信
- (3) 国や県、関係機関等からの情報提供

7 表彰の実施

- (1) 山口県障害福祉サービス協議会 会長表彰

8 関係機関との連携その他の事業

- (1) 中央及び中国四国種別協議会等との連携協力
 - ① 全国セルフ協との連携
 - ② 中国四国社会就労センター協議会との連携
 - ③ 中国四国社会就労センター協議会職員研修会への参加
- (2) 県内関係機関団体等との連携協力
 - ① 山口県
 - ② 社会福祉法人山口県社会福祉協議会

- ・ 福祉人材確保・育成・定着に関する取組への協力
- ・ 福祉の仕事の魅力発信に関する取組への協力
- ・ 福祉の輪づくり運動推進への協力

③ 山口県社会福祉法人経営者協議会

④ 特定非営利活動法人山口県社会就労事業振興センター

⑤ 一般財団法人山口県知的障害者福祉協会

⑥ その他県内の関係機関団体等との連携協力

9 災害支援活動

(1) 「災害時における福祉支援に関する協定」に基づく災害支援活動